



広報しんじゅく

今号の主な内容

- 2面 22年度に取り組む主要施策の概要
- 4面 税の申告はお済みですか
- 5面 認知症になっても安心して暮らせるまち
- 8面 21年度区民意識調査結果
- 8面 暮らしのガイド・地図を配布しています



しんじゅくコール
☎ (3209) 9999

(午前8時～午後10時、1/1～3を除く毎日)

平成22年度区政の基本方針を表明

「人にも地球にもやさしい」地域社会の実現を目指して

平成22年第1回区議会定例会は2月22日に開会し、平成22年度当初予算などの各種議案を審議しています。開会に当たり中山弘子区長は、区政の基本方針と主要施策について所信を表明しました。今回は、その概要をお知らせします。要旨は、新宿区ホームページでご覧いただけます。
【問合せ】企画政策課(本庁舎3階) ☎(5273)3502へ。

すべての人が幸せを実感 することができると地域 社会のために

近年、私たち人類のエネルギー消費が、かけがえのない地球環境に大きな影響を与えてきています。今、地球環境を守るため、人類の英知を集めていくことが求められています。また、核兵器の廃絶と恒久平和の実現に向けた人々の願いは、より一層強くなっています。私は、本年も引き続き、環境の大切さと平和の尊さを訴えてまいります。

区は、依然として厳しさを続ける経済・雇用情勢への対応を進めるとともに、新型インフルエンザについても機動的な対策を進めてきました。区は、区民生活を支えていく基礎自治体としての役割を積極的に果たし、将来にわたり持続可能な区政

を展開していくことを強く求められています。

時代はまさに地殻変動ともいえる転換期を迎えています。今、未来に向けて、私たちの社会の理想像を考え、実践していくときです。私は、区民生活の不安を払拭し、誰もが夢と希望の持てる「人にも地球にもやさしい」地域社会を創ることが、「地方政府」としての新宿区の使命であると考えています。「人にも地球にもやさしい」地域社会の姿とは、地域を基盤に、環境・福祉・経済のそれぞれの面で、人々の営みが融合して発展し、そこに暮らす生活者のすべてが幸せを実感することができる地域社会です。それは、新宿区基本構想の『「新活力」で創造する、やすらぎとにぎわいのまち』を実現することにはなりません。

私は、本年も基本構想や総合計画で示した方針に基づき、区政を担ってまいります。



所信を表明する中山区長

平成22年度の 区政運営の 基本認識

第一は、「生活者の視点」を大切にすることです。

「人にも地球にもやさしい」地域社会を築いていくためには、常に区民の皆さんの目線に立ち、地域で暮らし働く区民の皆さんの声に耳を傾けて、区民の皆さんが真に必要なサービス、効果的かつ効率的に提供していくことが何より大切です。特に、厳しい経済情勢が続くときは、区民生活の現実を見据え、真に必要な施策を講じて、区民生活を支えていく必要があります。私は、区政の現場の持つ強みを活かして、今後とも「生活者の視点」から総合的に区政を捉え、すべての人が希望を持ち、幸せを実感できるよう、暮らしの向上を目指してまいります。

第二は、「誰もが参加できる」地域社会を築くことです。

「人にも地球にもやさしい」地域社会のあるべき姿は、多様な価値観、多様な個性を相互に認め合い、自己実現の機会がすべての人に保障される社会です。また、誰もが自然の恵みを享受でき、地球環境を大切にできる社会、誰もが暮らしの糧を得られる社会、誰もが可能性を広げることのできる学ぶ機会のある社会、家庭を築



芝生の校庭でのびのび遊ぶ子どもたち(四谷第六小学校で)

基本構想や 総合計画に掲げた 目標の実現

今後、区財政を取り巻く環境は、厳しい状況が続くことが見込まれます。

そのため、今までも増して、将来需要を的確に捕捉し、限られた資源の有効活用を図るとともに、重点的・効果的な財源配分を徹底し、将来にわたり持続可能な財政運営を目指していく必要があります。そうすることで、私は、新宿区基本構想や新宿区総合計画に掲げた目標の実現に向け、私に与えられた責務を積極的に果たしてまいります。

区長に就任して、2期目の4年目を迎えました。私は、改めて、区政に寄せる区民の皆さんからの期待の大きさを強く自覚するとともに、新宿区の更なる発展のため、常に区民の皆さんの視点、生活者の視点から区政の課題を捉え、「区民とともに」区政運営にあたってまいります。

第三は、「基礎自治体」の力を最大限発揮できる制度を求めていくことです。

今、時代は、地方分権・地域主権への分水嶺にあります。国が地方に優越する上下の関係から、対等の立場で対話のできるパートナーシップの関係へと根本的に転換することが求められています。私は、そこに住み働き暮らす人々に最も身近な政府である基礎自治体こそが、地域のことを責任を持って決定できる主体であるべきと考えています。新宿区には、自らのことを自ら決めて実行していく能力と体力があります。区民の皆さん・区議会・他の基礎自治体と手を携えて、それにふさわしい地方自治制度の構築を求めてまいります。



新宿いきいき体操講習会(新宿コズミックセンターで)